

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	オートファジーの生理機能の総合的理解
研究代表者	大隅 良典 (東京工業大学・科学技術創成研究院・特任教授) ※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>応募者のオートファジーの解明についてのこれまでの研究業績は、生命科学・医学の様々な分野に大きく貢献し、国際的にも極めて高い評価を受けているもので、日本が世界に誇れる研究である。</p> <p>オートファジーによる RNA 分解に関する研究や、多様なオートファジーの分子機構の違い、ペプチダーゼ欠損株を用いた分解基質の同定など、オートファジーに関する今日的な疑問とそれに対する解明のストラテジーが明瞭に述べられた研究計画であり、更なる成果が期待できる。内容が多岐にわたりすぎている、大きな研究グループ過ぎるなどの懸念もあったが、原点回帰を意識した研究の意義を評価し、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>